平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	13	事業No.	93		
会計	一般会計				
事務事業名	緊急通報装置・火災警報設置事業	事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	長寿支援課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		高齢者福祉計画
	法令・例規等			飯田市緊急通報システム運営事業実施要綱
				飯田市高齢者等火災警報器設置事業実施要綱

事業目的		
	対象	一人暮らし高齢者、要支援又は要介護者がいる高齢者世帯
	意図	通報により緊急時に支援を求めることができるため、独居高齢者等が安全に暮らせる。火災警報器の設置により、火災の発生を本人及び近隣に知らせ、地域で支え合う体制を整える。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	緊急通報装置設置事業については、 近隣との付き合いがない世帯は、近隣協力員の確保が難しい状況です。また、固定電話を置かない世帯が増え、機器を接続できない場合があります。 火災警報設置事業については、未設置世帯への普及が進み、設置希望は減少しています。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	緊急通報装置設置事業では、本体とペンダント型スイッチを設置します。急病等の緊急時にボタンを押すと受信センターが受信し、あらかじめ指定した近隣の協力員が駆け付けて対応をします。 火災警報器設置事業では、機器を給付・設置することにより、安心して在宅生活が継続できるようにします。	緊急通報体制整備事業	5,249
		火災警報器設置事業	247
		その他の経費	0

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	緊急通報装置設置世帯件数(既存)	件	280	250		
	火災警報器設置世帯件数（新規）	件	10	10		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費 計	5,496	（そ）緊急通報システム利用者負担金 1,116千円
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	1,116	
	一般財源	4,380	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	4	14	9	5,249 / 0	緊急通報装置設置事業費
2	1	3	1	4	14	10	247 / 0	火災警報器設置事業費
3								
4								
5								
6								
7								